

JAからのおたより

私たちはTPPに
日本が参加することに断固反対します



ごとう

GOTO AGRICULTURAL CO-OPERATIVES



2012
国際協同組合年



9月号

JA ごとう
2012 No.79

第10回
全国和牛能力共進会
長崎県大会

2012年
10月25日(木) ~ 29日(日)



TOP NEWS!!

- ・五島産パプリカ初出荷
- ・産直市場「五島がうまい」年間目標4億円へ

CONTENTS 目次



- 2p ・ CONTENTS
・ 表紙 PHOTO 紹介
・ 平成24年度 第4回理事会（平成24年7月30日 開催）
- 3p 太陽と緑 五島がうまいの立役者
- 4p TOP NEWS
- 五島産パブリカ初出荷 -
- 産直市場「五島がうまい」年間目標4億円へ -
- 6p 今月のスポット
- 8p ・ 産直市場 **五島がうまい**・直送便
- 9p ・ フレッシュミズ部会 親子のつどい
- 10p ・ JA ごとうスマイルサポーター
ロールプレイング大会
・ 新任 LA 紹介
・ 自然災害に対する十分な備えを
・ 農作業労力支援事業が始まります！
・ 新米をおいしく食べよう
・ 旅行センターからのお知らせ
- 11p ・ 産直市場 **五島がうまい**・
（株）JAごとう葬祭斎場 浄倫会館
- 12p ・ 編集後記



上段左から順に

- ・ 福江小学校 寄贈資材お礼状（8月9日）
- ・ パブリカ部会 市場関係者来島（8月4日）
- ・ 茶生産部会現地研修会（8月9日）
- ・ 直売所に並ぶパブリカ（8月3日）
- ・ 上五島 五島うどん製造（8月6日）
- ・ 上五島 年金相談会（8月5日）
- ・ 事業推進大会（8月4日）

- ## 平成二十四年度 第四回理事会
- （平成二十四年七月三十日（月）開催）
- ### 1、報告事項
- 報告 1 主な事業経過と行事予定について
 - 報告 2 主要事業六月末計画と実績について
 - 報告 3 平成二十四年度第1四半期子会社の営業実績等について
 - ・（株）JAごとう葬祭
 - ・（株）JAごとう食肉センター
 - ・（株）JAファームごとう
 - 報告 4 産直市場「五島がうまい」六月末実績について
 - 報告 5 経済部門上期各展示会実績について
 - 報告 6 平成二十四年度食農教育取組計画について
 - 報告 7 農産物の仮渡について
 - ・ 平成二十四年度産麦の仮渡について
 - ・ 平成二十四年度産種馬鈴薯の仮渡について
 - 報告 8 三井楽RC乾燥機取替工事の入札結果について
 - 報告 9 平成二十四年七期県内家畜市場市況について
 - 報告 10 第十回全国和牛能力共進会長崎県代表牛選考会結果について
 - 報告 11 平成二十四年度第1四半期内部監査実施状況について
 - 報告 12 平成二十四年度第1四半期余剰金の運用状況について
- ### 2、議案事項
- 議案 1 行政庁へ提出する業務報告書及び連結業務報告書について【可決】
 - 議案 2 リースによる固定資産（長崎県JA総合情報システム端末機等更新）の賃借について【可決】
 - 議案 3 リースによる固定資産（のうきょう五島油槽所タンク開放検査改修）の賃借について【可決】
 - 議案 4 固定資産（西部支店空調設備更新）の取得について【可決】
 - 議案 5 貸付金の審査について【可決】
 - 議案 6 貸付条件変更の審査について【可決】
 - 議案 7 その他
- ① 第十回全国和牛能力共進会長崎県大会の出えん金の支払いについて【可決】
- ② 賞罰委員会の結果について
- ### 1、報告事項
- 報告 13 平成二十四年度第1四半期コンプライアンス・プログラム実践状況について
 - 報告 14 貸付金の実行について
 - 報告 15 お盆期間中の営業について
 - 報告 16 その他
- ① 役員視察研修旅行の結果について
- ② 賞罰委員会の結果について

太陽と緑

五島がうまい の 立役者

NO 28

楽しく作って おいしく食べる

南松浦郡新上五島町榊ノ浦郷
はまはら すまこ
浜原スマ子さん(69)



浜原さんは現在、キュウリ、ミニウガ、甘藷などを栽培しています。

榊ノ浦に来て半世紀

浜原さんはかつて教員として活躍されていました。現在の土地に移り住んだのは四十九年前。地元でも腕の立つ大工として評判だった旦那さんと結婚し、その後奈良尾にある

普及所(現…生活改善センター)で活躍されています。普及所で活動を行っているうちにさまざまな作物に挑戦したいと感じてきた浜原さん。今回取材した際もおよそ7坪の畑にいろいろな作物を栽培していました。



イノシシとの闘い

上五島地区全域で甚大な被害をもたらしているのが、イノシシやシカなどの有害鳥獣による被害です。浜原さんの畑も例外ではなく、先日作物が被害に遭ったということでした。しかし、無人市で商品を買ったお客さんや、奈良尾に住んでいる息子さんから「野菜おいしかったよ」と言われるのが嬉しく、農業を続けられるとおっしゃっていました。

料理も達人

自分で作った作物たちは無人市等に出荷するだけでなく、浜原さんの手によっておいしい料理に変身します。カボチャの話題になると、「今はエビスやくり將軍などの品種があるが、昔ながらの品種で作った青唐辛子入りの味噌よごしは最高においしい」と語ってくれました。また、赤

シソで作ったジュース、ブルーベリーを入れたヨーグルトなど、取材をしながらいろいろな料理を教えてくださいました。

畑の特徴を捉える

裏の山手には竹林、花柴が広がっており、ところ狭しと作物の栽培が行われている浜原さんの圃場ですが、種類ごとに特徴を把握して植える場所を決めているそうです。例えば、ニンニクを裏山のすぐそばで栽培するのは、イノシシがニンニクを食べないため。また、ナメクジが多いということ、結球する作物は作るのが困難なので、次は結球しないレタスに挑戦すると語って頂きました。





当JA本山支店管内では七月下旬からパプリカの出荷が行われています。

同支店では昨年十二月にパプリカ部会を発足。品種は秀品率が高く、肉厚で玉揃いの良い「スベシャル」を選定。初年度の目標を栽培面積二〇^{ルア}で出荷量六万玉としており、うち一万玉を契約出荷する予定です。

同支店管内ではスナップエンドウの連作障害を防ぎ、夏場の出荷物の目玉として輪作にパプリカ

五島産パプリカ 初出荷！

を選定。国内産シェア一割程度ということもあり、国産志向の強い消費者をターゲットにしています。パプリカ部会の園山吉弥部会長は「初年度ということで日々、試行錯誤しながら栽培しています。なかなか難しい点も多いが、関係機関と連携を取りながらおいしいパプリカを消費者に届けたい」と述べました。

(日本農業新聞八月十四日掲載)



産直市場

五島がうまい

年間売上目標

4億円へ!

- 前年同月に比べ、農産物などの売上2倍に伸びる!! -



当JA産直市場「五島がうまい」(五島市籠淵町)は7月末の売上実績が昨年同月対比189%で推移していると発表しました。

好調の主な要因は、農産物や花卉、精肉などの販売高が昨年と比べ約2倍の伸びを示しけん引役となっています。また、インターネットによる販売も順調に推移し、今月からは特産の五島うどんの販売も開始しました。

同JA直売部の洗川正明部長は「新規の出荷者も昨年度の185名からおよそ30名増え、出荷者の方も賑わいを見せている。新鮮で安心な商品が消費者に選ばれたことが好調の要因ではないか」と語りました。

同JAでは今後、さらに新規出荷者を募集し、4億4百万円の年間売上目標の達成を目指します。

(日本農業新聞 8月14日掲載)



五島の米 新米ができました



五島の大自然の中で
農家の方々が丹精込めて
育て上げたお米を
JAごとうで
検査・精米しました。



太陽と緑

五島がうまい

お求めは... お近くのAコープ
または
産直市場 五島がうまい まで



交通ルールを守ります！

- 福江小学校からお礼状 -



お礼の短冊を持つ児童

五島市錦町にある市立福江小学校（山口泰一校長）の全校児童からこのほど、J Aごとう宛てにお礼状が送られました。

このお礼状は、J A共済の交通安全対策積立金の一部で反射材付きのポディバッグを寄贈した際のもので、同校の児童が短冊の形で一枚ずつお礼の言葉を記入、同校の吉永信一郎主幹教諭が飾り付け、同校そばの福江支店に届けられました。

子どもたちからは、「反射材が付いていて安心です。これから大切に使いま

す」や「交通事故に気をつけて遊びま

す」などの感謝の言葉がありました。

山口校長は、「習い事に通う子どもが

多いので、夜道では反射材付きのバッ

グが子どもたちを事故から守る切り札

になってくれる

のではないか。

今回のお礼状は

子どもたちが物

を大切にす

る大切にする気

持ちを育み、保

護者と一緒

に交

通安全につ

いて

話す良いき

つつか

けになつた」と

語りま

した。

品質向上で 販路拡大へ

- 茶生産部会現地研修会 -



現場研修会の様子

当J A茶生産部会は八月九日、五島市岐宿町の同J A荒茶加工施設及び市内茶園にて研修会を開きました。

五島振興局、五島市役所、部会員など一〇名が参加し、今後の茶園管理や長崎県茶園共進会の審査基準などを確認。各種病害虫防除の徹底を申し合わせました。

五島は島内でも地域によって降水量や気温が異なり、発生する病害虫などの種類もその地域で違う場合があるため、市内各地の茶園を訪れ対策などを話し合いました。

同部会の入江稔雄部会長は「今年度は昨年までに比べて収量・品質ともに良い出来。今後も茶園の管理を徹底し、品質の良い茶を作ることで五島のブランドイメージを高めたい」と話しました。

J A担当職員は「五島茶は西九州茶連や地元が主な販売先。今後は直売所やネット販売等の販売経路の拡大に努め、五島茶をPRしていきたい」と話しました。

おいしい新米ができました

- 早期米コシヒカリ刈取 -



早期米収穫の様子(五島市岐宿町)

当J A管内では八月中旬早期米コシヒカリの収穫が終盤を迎えました。管内の今年産早期米コシヒカリの栽培面積は一七六・五畝で、約一六〇戸の農家で栽培が行われました。

五島市岐宿町の川端勝さんは今年産の米について、「今年は台風の影響もなく、平年並みの成長。品質は良く収量も期待できるので」と話しました。

管内では八月八日より早期米コシヒカリの収穫が始まっており、お盆休みに帰省した子どもたちが収穫を手伝う姿が各地で見られました。

本年産は田植え以降の天候に恵まれ、長梅雨の影響があったものの昨年とほぼ同時期の収穫となりました。収穫し

た米は各地区の

ライスセンター

に運ばれ、検査

終了後に管内各

地のAコープ店

舗、直売所など

で「鳥さだち」と

して販売されま

す。（日本農業

新聞八月二十二日掲載）

年金のことなら お任せ下さい

- 上五島支店年金無料相談会 -



相談に応じる社労士(右)

年金に関するさまざまな疑問に対応すべく、今回は社会保険労務士も招き、一人あたり三十分程度参加者の質問に答えました。

朝十時から実施された相談会にはたくさんの方が訪れ、渉外担当者も交えて年金定期便などの見方や、各種申請書の書き方などを相談会に参加した松園京子さんは「社労士の説明が分かりやすく、裁定書の記入が大変参考になりました。今後も開催してほしい。これを機会にJ Aでの年金受け取りを検討したい」と話しました。

また、J A 渉外担当者は「初めての開催で不安があったが、お客様の笑顔が見られたので良かった」と述べ、こうした取り組みの有益性を語りました。

同J Aでは利用者サービスの向上を目指し、今後年金相談会を開く計画です。

上五島発エコへの取り組み

- マイバッグ持参運動 -



バッグを受け取る利用者

現在、新上五島町内の六事業(四店舗)が参加してレジ袋の有料化(一回の買い物あたり五円)を行っています。

この取り組みは昨年十一月に各事業所、ゴミゼロながさき推進会議、新上五島町、長崎県の四者で締結した協定に基づき実施されているもので、同町内に六店舗を有する当J Aの各Aコープ店舗でも今年二月から取り組みを始めています。

主な取組内容としてはレジ袋の有料化、レジ袋販売代金の地域還元、マイバッグ持参運動の推進、地域住民、観光客等への周知広報の徹底となっており、地球温暖化の防止と循環型社会の構築を目指しています。

七月のマイバッグ持参率は上五島地区のAコープ六店舗で八一・四%と着実に効果が表れていることが分かりました。

当J A店舗部の安田宏部長は今回の取り組みについて「レジ袋有料化を二月から行っているが、お客様の

ご理解・ご協力もあり、エコバッグを持参される方が増えてきた」と述べました。

当J Aでは今後も地球環境に配慮し、地域・行政等と一体となってこのような活動を行っていく方針です。(日本農業新聞八月二十一日掲載)

2L~Lサイズ出荷量増目指す

- 2012年産ソラマメ播種 -



播種後に水をかける生産者

当J A 崎山集荷所では八月十七日、約三〇名の栽培農家がそらまめの種蒔きを行いました。本年産そらまめは昨年の栽培面積九一九アを上回る一、〇〇〇アを計画。今後も面積の拡大推進を行います。

昨年は崎山地区を中心に八五戸の農家が栽培。キ単価は前年対比一二七%と良好だったものの、日照不足や霜害などの影響を受け、一三二アの出荷実績にとどまりました。本年産は出荷計画達成に向けて、面積拡大を図ります。

管内では唐比の春と陵西一寸を栽培。五島産のそらまめは粒が大きく、形が良いのが特徴です。消費者に好まれる粒揃いの良い2L~Lサイズの出荷量増を目指します。

今回蒔いた種は五日前後で発芽し、生育を促すために一ヶ月冷蔵。その中から生育状況の良いものを選定し、一〇アあたり一、五〇〇株を九月下旬から各農家で植え付ける予定です。来年の三月~四月にかけて収穫を迎えます。



産直市場

五島がうまい・直送便

夜市開催

当J A産直市場「五島がうまい」では8月10日、夜市を開催。多くの親子連れが訪れました。

昨年好評だった夜市のイベントに力を入れ、同直売所に親しみを持ってもらい、より多くの人に直売所を訪れてもらうことが目的。

夜市では女性部によるかき氷などの出店も行われました。訪れた人は新鮮な農畜産物や出来たて手づくりの味を楽しみました。

他にもスイカ割りなどの子ども向けのイベントも実施。スイカ割りに挑戦した子どもからは「見えないからドキドキしたし、難しかった」「スイカは甘くておいしかった」と笑顔でした。

同直売所の入口庄二店長は「子どもたちも楽しんでくれたようで良かった。このようなイベントを開催することで地元の方だけでなく、帰省中の方の口コミで直売所に立ち寄りの方が増えると思う」と話しました。

同直売所では今後も安心・安全・新鮮な食材が揃う直売所としてPRするとともに、親しみを持ってもらえる直売所作りに取り組む方針です。(長崎新聞 8月26日、日本農業新聞 8月28日掲載)



そのままそのまま。スイカは目前!



各種賞品が当たったじゃんけん大会

たべてみんなね



崎山支部 川村 菊英さん

私の中心作物はアスパラガスとブロッコリーですが、その他にも趣味で少量ずつではありますが、多くの品目の栽培にもチャレンジしています。

当初、知人の紹介で直売所への出荷を勧められ、最初の方は戸惑いもありましたが、現在では少量多品目でも出荷が行える直売所は大変便利な施設だと思っています。今後も家族ともどもよろしくお願ひいたします。



福江支部 松尾 弘さん

私は、かんころ餅と自然薯の2つの品目に集中して商品開発に時間を費やす日々を送っております。現在、かんころ餅は5種類のさつま芋を原料に4種類の商品を販売しており、また、自然薯についても加工品として

着手している段階です。今後は、原料となる作物の栽培にしっかりとこだわり、商品PRになればと考えています。これからも産直市場「五島がうまい」にお世話になります。



親子のつと、in 産直市場 五島がうまい

8月18日(土)15時より毎年恒例となった、フレッシュミズ部会親子のつといが産直市場「五島がうまい」裏の芝生広場で行われました。当日は風がなく、とても暑い中での開催となりましたが、子どもたちは元気もお腹もいっぱい楽しいひとときを親子で過ごしました。

藤野常務による挨拶



子どものためなら炎天下でもきばるぞう！



五島産の食材がいっぱい



アスパラもおいしかよ



みんなで食べると笑顔になるね



おかあさくんかき氷ちょうだい



お腹いっぱいになったら追いかっこだ！



さすが石田部会長ビンゴ一番乗り！



(日本農業新聞 8月29日掲載)



来年も皆様のご参加をお待ちしています。

JAごとうスマイルサポーター ロールプレイング大会

- 最優秀賞に大瀬良真紀さん（新魚目支店）9月12日の県大会へ向け飛躍誓う！ -



最優秀賞に輝いた大瀬良さん

当JAごとうは8月23日、同JA本店で顧客満足度の向上を目的とした、2012年度JAごとうスマイルサポーターロールプレイング大会を開きました。

審査の結果、最優秀職員には新魚目支店の大瀬良真紀さんが選ばれ、9月12日に行われる県大会に同JA代表として出場します。

各参加者はあらかじめ設定された顧客情報を元に、持ち時間15分の間で接遇・対応、提案・説明などの17項目で審査を受けました。

審査委員長を務めた中尾弘一組合長は「皆さんとても素晴らしい競技内容だった。最優秀職員に輝いた大瀬良さんには、同JAの代表として県大会でも優勝を目指してほしい」と激励の言葉を述べました。

同JAでは今後も、3Q訪問活動の実施や、職員の研修等を通じ顧客満足度の更なる向上に努めます。



新任 LA 職員紹介

本山支店
管理金融課 LA
梁瀬 政明



地域の皆さまには大変お世話になっております。この度、平成13年度以来、4月から7年ぶりにLAに復帰させていただきました。JA共済はあらゆる災害や思わぬ病のリスクに対応すべく、年々保障も進化しておりますので、ご訪問させていただいた折には、ぜひ私どものお話に耳を傾けて頂きますようお願い申し上げます。

いつ起こるかわからない 自然災害に対する十分な備えを

今年もいよいよ本格的な台風シーズンが到来しました。当JAでは昨年の「東日本大震災」を契機とした

「建更まもり」加入者への「建更むてき」への切替提案

「建更・家財保障不足世帯」への再取得価額満額提案

「火災共済」「動産特約」から「建更・My家財」への切替

を展開し、最良の「安心」と「満足」を提供することを目的として、LAを中心として職員一丸となって推進を展開しておりますので、万が一の災害に備えてご加入されることをお勧めいたします。お問い合わせは...

各支店・出張所 または
共済部 TEL0959 72 6213まで

平成24年11月より、農作業労力支援事業が試験的に始まります

この事業目的は、農業経営規模拡大・高齢化等に伴う労力不足を補うため、認定農業者を中心に(一般農業者も含む)要望する時期に支援者(有償)の紹介を行う事業となっております。

こんなときに
「支援事業」をご活用ください!

新しい品目に挑戦したいけど、手いっぱいに取り組むことができない。

ケガをして、思うように仕事ができない。

作付面積を拡大したいけど、人手が足りない。

具体的な作業内容は...

- ・牛舎の掃除、給餌・牧草の刈取り手伝い作業
- ・野菜苗の定植・管理・収穫作業
- ・草刈り作業など

今後、地域の農業を支える人材に活躍の場をご提供ください!



事業の流れ

- ①雇用者は、登録を必要とします。
- ②支援者は、登録を必要とします。
- ③JAは、雇用者からの雇用要望時期を受けます。
- ④JAは、無償で支援者へ紹介を行います。

- ①作業時間 8時間 (8:00~17:00)
1日の最低労働時間 ~ 4時間以上
- ②労働費(賃金) ~ 素案 ~
男性 - 6,000~7,000円(時給800~933円)
女性 - 5,000~6,000円(時給667~780円)

注: 9月に農作業支援者・雇用希望者募集を実施し、整理等後、9~10月に雇用者・支援者への研修会等を開催、10~11月ころからの稼働となります。

お問合せ :
JAごとう 農産園芸部 TEL0959 72 6214

新米をおいしく食べよう

五ツ星お米マイスター・金子 真人

8月から9月は、新米が味わえる時期です。新米といえは、炊き上がりのみずみずしさと、ほのかな甘い香りが持ち味。

今回は、おいさと香りを満喫する、新米ならではの炊き方の秘訣をご紹介します。

みずみずしいご飯を炊くために気をつけたいのは、水加減です。新米は普段のお米よりも多く水分を含んでいます。そのため、炊飯器で炊くときは水を控えるのがコツです。目安としてはお釜の目盛から1~2mmほど下で調整します。

そして、夏の炊き方同様、水温の管理も大切です。9月下旬は暑さが残る日もあるので、特に水の温度に気をつけましょう。気温が高いと感じた日は、冷蔵庫で冷やした水を使って炊くのがおすすめです。

弱アルカリ性で「軟水(硬度20mg/L前後)」の水を使うと、お米の味、香り、食感を引き立たせることができますので、お試しください。



精米したてのお米はお米自体の温度が高く、おいしさが味わえません。精米後1~2日置き、温度が下がってから炊くのがおすすめ

品種によってお米が含む水分量は変わるので微調整を。お米屋さんに聞いてみてください



9月下旬は、まだ水が温かいことも。水温が高いと酵素が分解されて風味が落ちるので注意を

旅行センター からのお知らせ



第10回全国稲作能力共進会長崎県大会
和牛の真実
島原会場へ行こう!

島原半島ジオパーク 日帰りバスツアー

「和牛の養育にながさきへお越しの際は、佐世保メイン会場と島原会場を結ぶ日帰りバスツアーでお楽しみください。この機会にぜひ、ご参加ください。」

佐世保メイン会場 東そののぎ口
 早稲口 早稲千拓堤跡遺跡
 島原城(車窓) 武家屋敷灯籠並み 島原市内で昼食
 全日本動物公園(島原復興アリーナ) 島原城復興記念館
 雲仙(車窓) 早稲口 佐世保メイン会場

旅行実施日と旅行代金
 平成24年 10月26日(金)
 10月28日(日)
 ●旅行代金 **5,500円** (大人1人1泊2日)
 ●乗車人員/各40名(最少乗車人員:20名)
 ●申込金/2,000円(旅行代金に充当します。)
 ●申込締切日/平成24年10月25日(火)
 ●食事代金/昼食1回
 ●保険金/旅行いたします。
 ●貸切バスお1台付

株式会社 農協観光
 長崎支店 ☎095(820)2271

（お問い合わせ）
 第10回全国稲作能力共進会長崎県大会
 トラベルセンター
 ☎ 095(895)7788
 ㊟ 095(895)7787

お問い合わせは...
 JAごとう旅行センター
0959
(72)6211 まで

編集後記

皆さんお盆はどう過ごされましたか？
 私は実家の熊本へ帰省していました。我が家は飲食店を経営していることもあり、お盆は各地から帰省したお客様で毎年大忙しです。私も久しぶりに厨房に立ち、親子で料理をしながら「五島には慣れたつか？」「魚釣りに一回行ってみたいなかんね」など店の常連

皆さんも交えて楽しい時間を過ごして帰ってきました。五島をはじめとする長崎県内ではお墓などで花火をする風習がありますが、熊本ではそういった風習がありません。また、昨年見たオネオンドは五島ならではというところで、大変印象深いものでした。今後も取材や日常生活を通じて様々な行事や文化を発見したいと思います。

(紙漣 諒)

産直市場
五島がうまい。

住所：〒853 0041 五島市籠淵町2450 1
 電話：0959 88 9933
 FAX：0959 88 9922
 営業時間：9時～19時
 農家レストランは10時30分～15時(予約については別途)
 土日・祝日限定バイキング 11時～15時
 料金 大人：1,000円 子ども：500円(小学生以下)
 定休日：毎月第1・第3月曜日(祝日の場合は営業、振替なし)

葬儀のことなら誠意と真心で奉仕する

株式会社JAごとう葬祭
 斎場 **浄倫会館**

【本店】
 〒853 0041 長崎県五島市籠淵町2450
 TEL 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】
 〒857 4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷355 7
 TEL 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955